

LAH.S401
文系エッセンス1 (人間力を育む)
第6回 : プレゼン&ファシリ実習
2022.7.20(10:45-12:25)

リベラルアーツ研究教育院 教授

中野民夫

tamio.nakano@me.com

授業計画

*日にちが1日ずれていたのを訂正しました。

- 1) 6.15 : オリエン、導入ワーク、人間力、SDGs
- 2) 6.22 : ワールドカフェ風対話:コロナ時代を考える
- 3) 6.29 : 創造的な対話とマインドフルネス
- 4) 7. 6 : 相互インタビューと他己紹介→検討中
- 5) 7.13 : ファシリテーションの基礎、プレゼン準備
- 6) 7.20 : プレゼン&ファシリ実習**
「自分の専門、研究テーマの概要、その魅力と意義」を
専門外の人にわかりやすく伝える。
+温かいフィードバックの場をファシリテートする
- 7) 7.27:総復習ワールドカフェ。最終レポートを元に

AIテキストマイニング 5行要約

- 専門外の人にもわかりやすく説明することの難しさを学んだ。
- 今日の発表では自分の研究内容を分かりやすく話せたと思います。
- 自分の研究内容を他人に説明するのが思いの外楽しい事が分った。
- 自分とは全く分野の異なる研究内容を聞くのは新鮮で面白かった。
- わかりにくい人もいたので改善が必要だと伝えることができた

前回のフィードバックシートから

(抜粋by中野)

- 自分が当たり前だと思っている用語でも、専門外の人には分からないと言われ確かにと思った。
- 発表をする際には相手に「伝える」ではなく、相手が「伝わる」ことが大事であることを理解できました。
- 研究内容紹介は、良い意味で「適当でいいのだな」と思いました
- 他の人の研究内容を聞いて、やっぱり東工大はすごいなと感じた。研究に関して自分の意見をしっかり持ち、志の高い人がいて自分も頑張らないとなと感じた。
- プレゼンに関してロゴスの説得力が低いのは意外だった。これからはエトス、パトスを心がけるようにしようと思った。
- 関係をデザインすることは重要だと思った。緊張した空気だと、議論すべきことよりも場の空気に意識がいつてしまう。
- 何回かGDをやったが、ファシリテーターの気前の良さがチームの雰囲気大きく関わっていると感じる。
- ただの発表の場にするだけではなく、みんなが元気で笑顔になれるような場にできたらいいな。

第6回のアジェンダ

10:45-12:25

- 1045 : オリエン、前回ふりかえり
- 1050 : 小グループでチェックイン
- 1100 : 進め方の確認
- 1105: プレゼン&ファシリ大会 (60分)
- 1210: 全体でふりかえり
- 1220: 次回、FBシート
- 1225 : 終了

今日のねらい

皆がプレゼン、皆がファシリ体験

- 全員が5分プレゼン
 - 自分の研究を専門外の人にわかりやすく伝える。
 - 「伝える」と「伝わる」は違う。
 - エトス（信頼）・パトス（情熱）・ロゴス（論理）！
 - 専門外からの率直なフィードバックは貴重
 - 今後、就活や研究発表、仕事、人生に不可欠
- 全員が11分のプレゼン&FBの場をファシリテート
 - プレゼンと全員から気軽にフィードバックし合える場を創り、ホールド（保持）する。
 - 和やかに、率直に。楽しく、深く。
 - 時間管理が大切！さりげなく、躊躇なくドライに。
- ただFrに任せきらず、全員がファシリタティブに！

自分のグループ番号を確認し
ておくこと

落っこちた時に戻れない～

小グループチェックイン

(交流と復習、関係性の質を上げる)

- 今日は5人組で固定します。 BOR 8分
 - 顔出しで、挨拶。
- 誰か**ファシリテーター**を進み出てください。
 - 場数を踏むチャンス！あとで全員が交代でやりますが。
 - (もしどうしても迷うようなら、誕生日が一番近い人)
- その人が口火を切って**顔合わせ** (自己紹介)
 - 何について話すか、順番もファシリテーターが決めて。
 - 例：所属、名前、好きなこと、近況、最近ちょっと嬉しかったことなど。(研究テーマ)
 - さらに2周目「**この授業で学んでいること、特に前回(ファシの基礎、伝わるプレゼン)で**」

確認

ファシリテーターの基本

- 最初のファシリテーターは今進み出てくれた方よろしく
 - プレゼン順を確認。その人は最後にプレゼン。
- **あとは、発表を終えた人が次のファシリテーターに。**
 - 限られた貴重な時間をテキパキと有効に進行。
 - 皆が安心して率直に話せるよう「話やすい雰囲気づくり」を
- 初めに口火を切り、場を開く。発表者、時間など確認。
 - 開始の合図：例「第1セッション、今11時10分です。Aさん、11時15分を目処にプレゼンよろしく」「21分までフィードバックです」
- タイムキープ。例えば、「あと1分です」「時間です」など必要に応じてドライに伝える。
- フィードバックの時は、皆が発言できるよう留意し、促す。
 - 自分も発言してかまわない。1セッション11分、皆で守って。
- 時間ですみやかにに終了し、発表者に次のファシを渡す。

では、あとは皆さんに委ねます！
自主管理よろしく

- 今の5人組で。
 - 4人のところは時間を有効に再配分（15分以内）
 - 12:10まで預けます。
- 交代でファシリテーター
 - 最初はチェックイン時のファシリテーターから。
 - 一人11分：プレゼン5分+皆からのFB6分
- 交代でプレゼン+次にファシリ
 - わかりやすくプレゼン。全員からFB。

では、いざ実習へ

巡回しますが、気にせず続けてね。

ウロウロ覗かせてもらって、
もう感動してます！

- 皆さん本当に凄い！ 凄いことやってる！
- 日本の世界の未来は明るい。よろしく！
- それぞれの「人間力」を高めご活躍を！

最終レポート課題予告A4,1枚 (1200-1600字程度)

今日以降書く。7/27に持ち寄りふりかえりワールドカフェでシェア。
提出はT2SCHOLA7月28日(木)中。

- 授業全体をふりかえり、1-3をA4、一枚に。
- 1. 「人間力」という観点から、自分にとって印象的だった学びは何か？具体的に3つほど挙げ、何がどう学びになっているのか、ふりかえって分析し、記述せよ。
- 2. 自身の「研究テーマの概要、その魅力と意義」について、2-400字程度で、わかりやすく説明を。
- 3. 今後、withコロナ時代を前向きに生きるために、さらに育み続けたいあなたらしい「人間力」とはなんだろう？どうやって身につける？
- *このエッセンスをプレゼン資料にもまとめて。来週小グループで画面共有してシェアしやすいように。

